

(一財)日本建築総合試験所へのご案内

【本部周辺地図】



一般財団法人
日本建築総合試験所

〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5丁目8番1号

(代表) TEL: 06-6872-0391
FAX: 06-6872-0784

試験研究センター 構造部

耐震耐久性調査室(直通) TEL: 06-6834-5316
FAX: 06-6834-1230

—試験・研究業務案内—

構造物の調査・診断 技術監修

<http://www.gbrcc.or.jp>



一般財団法人
日本建築総合試験所
試験研究センター

第三者機関として、公正中立な立場で構造物の調査・診断や技術監修を実施します。

一般財団法人 日本建築総合試験所では、構造物に関する調査・診断や技術資料の監修を行う『耐震耐久性調査室』を組織しております。これまで培ってきた幅広い知識・経験を生かして総合的な調査・診断や技術監修を実施します。

調査・診断

● 構造調査・診断

- 構造的に特殊な技術的検討・判断が必要な案件を対象としています。
- ・構造物の強度、劣化状況確認のための目視、実測および破壊・非破壊調査
 - ・設計図書のない構造物の構造図の復元
 - ・構造物の耐力診断および補強計画立案など

● 耐久性調査・診断

主として経年劣化等によって損傷等が顕在化している構造物について、維持管理を目的とした調査を実施しています。

- ・現状の損傷状況等の把握のための破壊・非破壊調査
- ・損傷等の原因究明
- ・構造物の維持管理のための補修の要否やその要点等の検討など

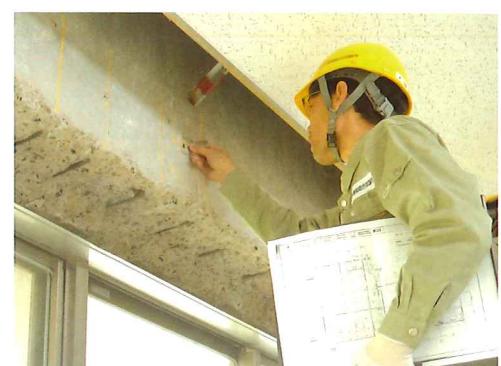
● 各種試験等

構造物を構成している材料の性能、品質、耐久性等を把握するための各種試験も実施しています。

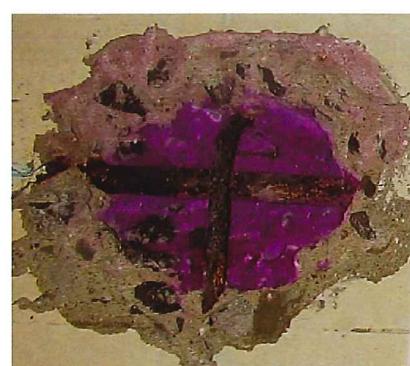
また、コンクリート現場透気性試験による耐久性評価や鉄筋腐食モニタリングによる鉄筋腐食状況の推定など、当法人が研究し、提案している調査手法もあります。

これまでの実績

- 構 造：鉄筋コンクリート造、鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、煉瓦造、木造など
調査対象：構造部材、非構造部材（仕上げ材、天井を含む）など構造物全般
調査内容：ひび割れ・変形・漏水などの変状や不具合の原因究明、劣化調査、配筋調査、構成材料の品質に関する調査、補修・補強計画立案のための調査、事故等による影響を受けた構造物の調査など



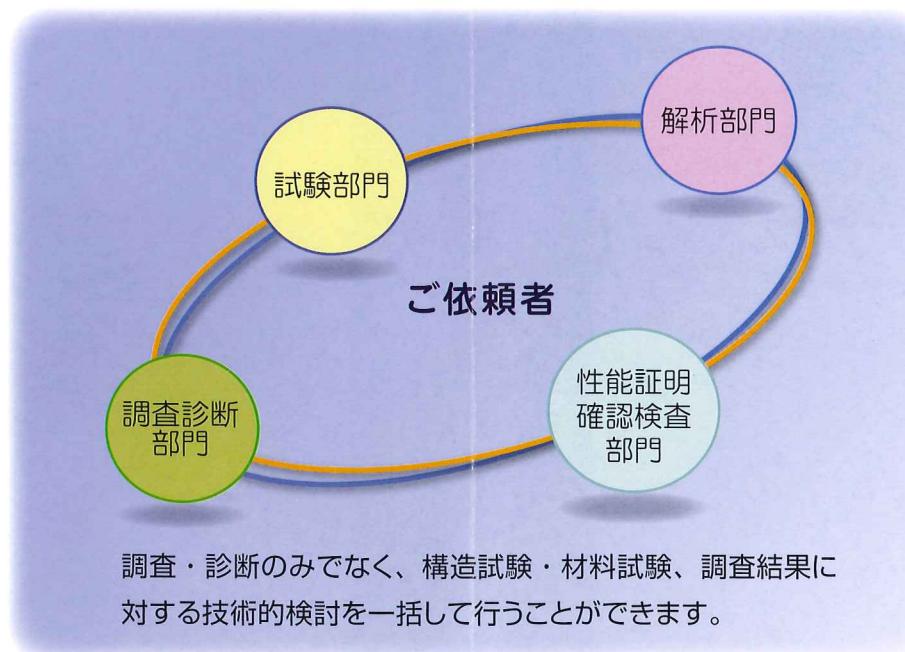
外観目視調査



はりき調査

● 土質基礎調査・診断

損傷が生じている擁壁などの構造物について、現地でその変状を調査するとともに、現地地盤調査および土質試験を行って損傷の原因を把握し、安全確保のための対策等を助言します。



技術監修

構造物の建設中や竣工後に発生する不具合の是正、火災や事故などにあつた際の補修など、お客様が作成された是正・補修計画の妥当性検証や是正・補修工事の確認を行う「技術監修」を実施しています。

また、特殊な技術的検討・判断が必要な案件については、有識者を集めて委員会形式で検討することも可能です。

技術監修を行った不具合の例

- コンクリート工事：構造スリット変形、豆板、コールドジョイント、脆弱部、異物混入、かぶり不足、温度ひび割れ
杭工事：孔壁崩壊、杭頭破損
その他工事：あと施工貫通孔での鉄筋切断、開孔拡大、鉄筋溶接不具合
設計図書との不整合：小梁位置、基礎・柱・耐震壁配筋
設計図書との整合確認：構造材、2次部材など
火害診断後の補修：柱・梁・耐震壁・床スラブ等の補修、再施工
その他の事象の実績もありますので、詳しくはお問い合わせ下さい。

● 火害調査・診断

火災にあった各種建物の構造躯体の再利用の可否および補修・補強の要否の判断資料を得るため、日本建築学会「建物の火害診断および補修・補強方法 指針・同解説」に基づく調査を実施しております。同指針では、調査結果から、火害を受けた各構造部材に対して火害等級を診断した後、建物全体に対する被災度を判定します。

構造部材の火害等級

火害等級	定義
I級	構造耐力上、火災の影響を全く受けていない。
II級	構造耐力上、影響はないが、表面劣化等の被害はある。
III級	構造耐力上、影響が少ない。(軽微な補修で再使用可能)
IV級	構造耐力上、影響が大きい。(補修・補強によって再使用可能)
V級	構造耐力上、甚大な被害がある。(部材の取り替えが必要)

建物全体の被災度

被災度	定義
A	構造体に火災の影響が無い場合
B	構造体が火災の影響を受け、補修・補強により再使用が可能な場合
C	倒壊の危険性があり、再使用が困難な場合

これまでの実績

- 建築物：
庁舎、体育館、病院、マンション、工場、娯楽施設、焼却場など
土木構造物：
橋梁、トンネルなど



火災状況